
モンスターハンター

新人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

モンスターハンター

【Nコード】

N7515D

【作者名】

新人

【あらすじ】

主人公レックスたちの戦いの火蓋が斬って落とされた。さまざまなモンスターを相手にどう立ち向かうのか。

【空の王】リオレウス〜前編〜（前書き）

モンスターハンター2ndG発売記念小説です。
喜んでいただけると大変うれしいです。

【空の王】リオレウス〜前編〜

「違います!!」

ここは、ハンターたちが集う集会所。あるものは酒を飲み交わし、またあるものは

今日の狩の様子を友人に自慢しているやつもいる。

そんな中で、声が響いた。

「あ……」

思わず声をあげてしまった。なぜなら…… 数分前。

いつものメンバー4人は何を狩に行くか話し合っていた。

そこで、リオレウスを狩に行くということになった。

まだ、俺は戦ったことがないので、恐怖感があった。

それをメンバーの一人に馬鹿にされたのだ。

「はいはい。わかったよ。そういうことにしといてやるよ」

一人が席を立った。受付まで行き、

「このクエストを」

と、冷静な声で言った。すぐ、メンバーが決まった。

そして、【空の王】リオレウスを討伐すべく森丘に向かった。

森丘に到着すると、いつもどおり支給品を持ち、歩き出した。

自分の防具は、全身イーオスだった。これで、リオレウスと戦うのは無茶だと自分でも感じていた。しかし、今用意できる防具の中で一番いい防具だった。

「なにをしている。レックス」

「ひっ!!」

突然声をかけられびっくりしてしまった。

「い……いえ、特に何も……」

「そうか。早く来い。遅れるぞ」

と、さつさと行ってしまった。

とぼとぼと歩きながらレックスはおもっていた。

(みんな、いいなあ 強い防具で・・・)

今日狩に来たメンバーは、レックス、ジド、シリイ、クラウドの4人。

その中で一番年下のレックスは、いつも、いいなあと嘆いている。

ジドは、いつでも冷静沈着で、太刀を振るってる。

防具も、レックスシリーズで、武器も、飛竜刀【葵】だった。

シリイは、いつも、後方援護をつとめていて、防具は、硬めにできている、レウスSシリーズ。

武器は、狩猟笛の、轟鼓【虎鐘】を持っていて、回復はできないが、さまざまな援護ができる。

クラウドは、気ままに生きているような人で、いつも自由。

防具は、ガンナー用レックスSシリーズだった。

武器は、轟弓【虎髯】を持っている。

自分の武器は、ハンターカリンががんばって強化していき、やつとの思いで完成した、

アッパータバルジン・・・

これでもきつとがんばればいけるとおもっているのだが・・・

そして、頭の中を整理していると、クラウドが

「おーい。おいていくぞ」

と声をかけてきたので走った。歩いて5分ぐらいがたち、リオレウスが現れる、

ひらけた草原に出た。

そこのおくには、2段になっている段差があり、そこを荷物置き場にしようと考えた。

1段上り、もう1段上った。そこに、全員荷物を置くと、

武器の整備をしていた。

レックスは、携帯食料を軽くつまむと、必要なものを持った。すると、ジドがいきなり立ち上がった。

「来る」

それだけ言うと、武器をしまい、下に降りた。

それに続き3人も降りた。

そして、巨大な影がレックスに重なった。レックスは上を見上げた。「で・・・でかい。」

リオレウスは、4人を上空から監視するように見下ろして飛んでいた。

クラウドスは、轟弓【虎鬚】に矢を装着すると、リオレウスめがけて矢をはなった。

リオレウスは、体制を崩し、地面に降り立った。

「行くぞ!!」

ジドが言うと、レックスは我に帰った。

「はい!!」

レックスは、アツパータバルジンを構え、

ジドも、飛竜刀【葵】を構える。

もう、シリイは演奏を始めていた。

クラウドスも、強撃ピンをセットし終えた。

そして、【空の王】リオレウスとの戦闘が始まった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7515d/>

モンスターハンター

2010年10月9日05時53分発行